

●長崎県立大学 令和2年度第12回教育研究評議会 議事録

日 時	令和2年11月4日(水) 14:40~15:10
場 所	シーボルト校特別会議室
出席者	木村学長、古河副学長、大曲副学長、代田経営学部長、綱地域創造学部長、森田国際社会学部長、平岡情報システム学部長、大塚看護栄養学部長兼人間健康科学専攻長、三戸地域社会マネジメント専攻長、穴田情報工学専攻長、下野付属図書館長、石田佐世保校附属図書館長、百岳事務局長、井上シーボルト校事務局長、山田学生支援部長
配付資料	<p>【資料1】教員の採用について</p> <p>【資料2】役職者の選考スケジュールについて</p> <p>【資料3】長崎県立大学×ジェトロ長崎公開講座</p> <p>【資料4】長崎市における地域活性化・地域課題解決に関する連携協定の締結について</p> <p>【資料5】令和2年度卒業予定者内定取得状況について</p>
議 事	<p>【協議事項1. 教員の採用について】 資料1に基づき、地域創造学部長より次のような説明があり、了承された。 地域創造学部実践経済学科教員1名の採用についてである。厳格に審査を行った結果、採用候補者を該当なしと判断した。</p> <p>【協議事項2. 役職者の選考スケジュールについて】 資料2に基づき、事務局より次のような説明があり、了承された。 次年度役職者について、スケジュールに基づき、次回教育研究評議会より該当となる副学長、学部長、図書館長、学科長、センター長、研究所長の順で選考を行う。</p> <p>【報告事項1. 長崎県立大学×ジェトロ長崎公開講座について】 資料3に基づき、事務局より次のように報告された。 11月18日にジェトロ長崎との公開講座を遠隔(佐世保校:主会場)により開催する。各種講演やワークショップ、県内企業を対象とした海外ビジネス個別相談等を行う。</p> <p>【報告事項2. 長崎市における地域活性化・地域課題解決に関する連携協定の締結について】 資料4に基づき、副学長より次のように報告された。 新聞やHPにて掲載済み、10月28日に締結済みであるが、社有資産の活用を考える中で地域の活性化に資する取り組みを行っていくことを目的として産学官金連携の協定を締結した。 協定先は、本学と長崎市、国立大学法人長崎大学、西日本電信電話株式会社長崎支店、NTTアーバンソリューションズ株式会社、株式会社ふくお</p>

かフィナンシャルグループ、株式会社十八親和銀行である。

【報告事項 3. 令和 2 年度卒業予定者内定取得状況について】

資料 5 に基づき、事務局より次のように報告された。

新型コロナウイルスの影響により、求人自体が減っている状況であるが、内定率については経営学部 68%、地域創造学部 65.8%、佐世保校全体では 65.6%。国際社会学部 85.9%、情報システム学部 93.5%、看護栄養学部 92.6%、シーボルト校全体では 91.2%という状況である。

県内内定率については経営学部 21.3%、地域創造学部 30.2%、佐世保校全体では 26%、国際社会学部 40%、情報システム学部 17%、看護栄養学部 34%、シーボルト校全体では 29%という状況である。

以上